

運命人間 (2004)

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 日本
色彩 Color
時間 85分
初公開日 2004/10/16
公開情報 ユーロスペース

【キャッチコピー】

送られてきたビデオ通りに起こる、戦慄の出来事！

【解説】

同型のDVカメラによる撮影、同一予算、エンターテインメント作品という条件で、日本映画界を代表する監督と気鋭の新人たちが競い合う『映画番長』プロジェクトの第3弾、“ホラー番長”シリーズの1本。佐藤佐吉の脚本を基に、「完全なる飼育 愛の40日」の西山洋市監督が、謎の男に運命を予知されてしまう男の不条理な恐怖を描く。

家出した猫を探すペット探偵を生業とする田宮は、ある日パチンコ屋で見知らぬ男に声を掛けられる。男が田宮の台の大当たりを予言すると、果たせるかな本当にその通りになるのだった。翌日、田宮のもとにペット探しの依頼が舞い込む。依頼してきた女はなんと、昨日パチンコ屋で出会った奇妙な男、毛利五郎の妻だった。女はいなくなった“猫のラッキー”を探してくれと、どう見ても猫に見えない動物の写真を見せるのだった。とりあえずラッキーを探してはみたものの、見つかるはずもなく、3日後それを報告に毛利の家へと向かう田宮ではあったが…。

【クレジット】

| | |
|---------|-----------|
| 監督 | 西山洋市 |
| 監修 | 高橋洋 |
| プロデューサー | 堀越謙三 |
| | 平田樹彦 |
| | 大野敦子 |
| 脚本 | 佐藤佐吉 |
| 撮影 | 寺沼範雄 |
| 音楽 | 村山竜二 |
| 照明 | 安部力 |
| 出演 | 豊原功補 田宮 |
| | 内木英二 毛利五郎 |
| | 小松みゆき ノゾミ |
| | 中村愛美 悦子 |
| | 蒲田哲 安西 |